

福岡市議会議員選挙公報

福岡市選挙管理委員会
電話(092)711-4682

次の世代で創る福岡市を!

バドミントン日本一

公正中立
若い力 IT化 改革
教育無償化

挑戦の日々 既得権益の是正!

田島小・城南中
立命館大学

34歳
一児の
パパ

経営者歴12年の経験



日本維新の会公認
ほじょう
ゆういちろう
雄一郎

人の繋がり 豊かな城南区へ



子育てでお母さんたちが抱く想いと、高齢者の方々や患者さんたちの抱く想いに直面した時、「人の支え合い」が減ってしまったことで、みんな孤独や不安を感じているのだと気づきました。私が子育てと仕事の両立などの困難に直面した時、私を救ってくれたのはモノでもなく情報でもなく、「人」でした。周りの人に助けられたからこそ乗り越えることができました。私は、医療に関わる仕事をしながら三人の子を育ててきたからこそ分かります。

「人は人でしか満たされない。」

私はこの城南区から、人が手を差し伸べあえる社会を実現していきたい。

また、私は福岡市議会の会派職員として政治の現場を間近で見してきました。「いつか誰かが変えてくれる。」そう期待し続けて7年もの歳月が過ぎていました。しかし何も変わらない。女性の目線・主婦の目線が足りない。もう待てない。だから、

挑戦しなきゃ始まらない!

さとう
ゆうこ
優子

私の提言

「シビックプライド」を高揚させ、「ふくおか」独自の「まち」づくりへ

「シビックプライド」とは、シビック(CIVIC、市民の、都市の)とプライド(PRIDE、矜持、誇り)を合成した言葉です。現在、「まち」づくりやコミュニティ形成にとっては必要不可欠な言葉だと思っています。

「シビックプライド」には、言葉や思いだけに止まらず、その「まち」の抱える課題解決や活性化等の具体的な行動規範や取り組み姿勢が含まれているのが特徴です。

人口や市税収入が増加しても、社会保障費等の義務的経費の増大により、財政的に潤うはずの市民生活も頭打ちになっている現在においては、生活水準を落とすことなく歳出の削減を図るために、知恵を振り絞り、政策立案していかなければならないと考えています。

だからこそ、福岡市民全体が福岡市民としてのそれぞれ固有の「シビックプライド」を醸成し、政治家のライフワークとして、これから住み続けるまち「ふくおか」のポテンシャルを高めていく努力をしたいと考えています。住みやすさ・食べもの旨さ・自然の近さ・創造性の豊かさ・進取な気性等を自慢の「種」にできるまち「ふくおか」にしたいと思っています。

1964(昭和39)年5月6日 福岡市生まれ(54歳)
福岡市立長尾小学校・友泉中学校卒業 福岡県立修猷館高等学校卒業
鳥取大学医学部中退 九州大学法学部法律学科卒業(刑事訴訟法専攻)

心に響く「真」の政治
心に広がる「助」け合いの絆



自由民主党公認
あらい
しんのすけ
真之助
54歳

人と自然が調和した、緑と文化のまちづくり

●中国公務員4千人の福岡市での研修受け入れを条例違反として阻止しています。
●全国一(37品目)使用されていた中国産食材を福岡市の小・中学校の給食より一掃しました。
●三万人の外国人の雇用より日本人の高齢者の雇用を!!
●水道の民間委託(民営化)は反対です。
●保育園を増設し若い人が安心して働けるよう尽力中です。
●地下鉄博多駅の陥没事故の責任は福岡市に在ると徹底追究をしています。
●世界一のこの「福岡市」を護る為、先頭に立っています!



たかやま
ひろし
博光

私はやります!福岡市政の改革に向けた4つの重点施策

- まずは安心・安全な「城南区」明日もここで暮らしたいと思える街づくり
河川氾濫の対策として大濠公園の池を調整池に地域の集積に合わせた入浴マップの作成 新設予定の城南警察署と連携した安心地域づくり
- 「人生100年時代」にふさわしい、元気高齢者まちづくりを推進!
定期健診の受診率向上、高齢者乗車券に対する助成額の大増、街中のベンチ設置を推進します。
- 安心して子育てできる環境を! 待機児童対策・子ども医療費負担ゼロ
保育士の人材確保、認可外保育所への支援強化、子ども医療費の自己負担ゼロに向けて取り組みます。
- 義務教育は公共の責任で! 教育にかかる経済的負担の軽減
給食費の無償化、教材費の負担軽減など、義務教育期における経済的負担を軽減します。

もっと詳しく知りたい方はこちらから!
▶ <http://fukuokashimin.jp/>

直進

満足してもうれしくなくも
納得して預ける
市政を皆様と共に



立憲民主党公認
おお
もた
えいじ
英二

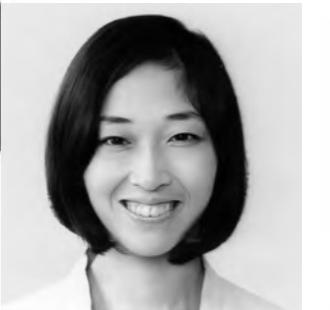
平成生まれ29歳 寄り添う政治

決意と誓い
私は、福岡市が抱える雇用の問題解決、若者の政治参加が必要だと考え、これらの福岡市を担う世代の一員として挑戦と決意しました。
誰よりも動き、より良い街づくりに向けて、全力で取り組みます!

井上まい
まいさんの「行動力」が「市政」に必要です!
衆議院議員 いなとみ修二

井上まいが目指します!
1 これからの「責任世代」である私達の声を福岡市へ届けます。誰よりも動き、地域のみならず若い世代の声を集める「まちづくり相談会」を実施します。
2 働きたい気持ちに応援できる仕組みづくりに取り組みます。人手不足の中小企業と求職者の結びつけを行政が支援し、従来の雇用問題を是正します。
3 子供や女性、お年寄りまで思いやりの行き届いた街に。徹底的な調査を行い、夜間でも明るい帰りの道、危険の少ない住環境づくりを目指します。

経歴・プロフィール
●平成元年、福岡県生まれ。●平成20年、福岡県立明善高等学校卒業。陸上部で走り込む日々●平成25年、九州大学21世紀プログラム課程卒業。●平成27年、株式会社リクルートジョブズ入社。採用のプロとして福岡の企業延べ250社を担当。●平成30年、衆議院議員いなとみ修二秘書として活動を開始。



福岡市議会議員候補
国民民主党公認
井上まい

福岡市議会議員選挙公報

福岡市選挙管理委員会
電話(092)711-4682

「生活って政治」です。
暮らしの声を届けます。

① 孤立させない子育て・介護
子育て・介護で仕事をあきらめなくてよい社会づくりをめざします。子どもたちへの生活・学習支援、ひとり親家族や若者の就労支援を充実させ、貧困の連鎖を断ちます。子育て世帯への支援を充実させます。

② 暮らしの安全をつくる
年をとっても、障がいがあっても、安心して暮らせる福岡市にします。災害対策に女性の視点を入れます。日本の食と農を守り、地産地消をさらに進めます。

③ 意思決定の場にもっと女性を!
働く場、教育の場、地域社会でもっと女性の声をいかし、活躍できる場を作っていきます。

市民政治を広げるために…
ふくおか市民政治ネットワークの3つのルール

- 1 議員は2期8年で交代
- 2 議員報酬は市民の活動費に
- 3 選挙はカンパとボランティアで

清水みちこプロフィール

1954	広島県三原市に生まれる
1973	広島大学附属福山高等学校卒業
1977	青山学院大学文学部フランス文学科卒業
1977~	東京女子大学職員
1984	第1号出産直後に城南区茶山に転居
1990	3人の子育てをしながら、「台所から社会を変える」生協の活動に携わる
1999	福岡市梅林中PTA活動
1999~	梅林3丁目子ども会役員
2007~	グリーンコープ生協組合事務局長
2013~	ふくおか市民政治ネットワークの活動に参加
2013~	子どもの食育の指導に携わる(家族)夫、2女1男(趣味)山歩き、梅林3丁目在住

報道記者の経験、フットワーク。
時代に合った議会を創る!

子育て環境 正論を市政に 安心・快適

■いつも中心に子どもたちの笑顔
城南区のまちは、11の小学校を中心に「校区」の単位で地域自治が行われています。子どもたちが楽しく、より良い環境の中で教育を受けられることが、全ての地域にとって活力の源です。不登校やいじめ、さらには虐待の兆候を見落とさないより細やかな配慮を、教育行政に求めています。また、ICT(情報通信技術)教育環境の整備など対応が遅れている分野の改善に取り組みます。保育の無償化で見込まれる、さらなるニーズの拡大にもしっかりと対応が必要です。

■いつまでも住み慣れたまちで
バス停や地下鉄の駅、買い物や病院通いなど、年齢を重ねるごとに日々の移動は困難になります。自宅の近くまで車が迎えに来てくれて、格安の運賃で駅に、スーパーに運んでくれる…。そんなサービスが普及すれば、たとえ運転免許証を返納しても、いきいきとした生活を送れます。福岡市でも最もシニアの層が厚い城南区だから、まずは丘や坂の多い地域でのモデル事業を実現したい。行政、民間企業、地域などの連携を加速させ、その実現に全力で取り組みます。

調たかしプロフィール

1978年	福岡市生まれ 6歳まで金山団地
1991年	七隈小学校卒業
1994年	梅林中学校卒業 生徒会長・サッカー部
1997年	修猷館高校卒業 生徒会総務(生徒会長)・応援団長
2002年	九州大学法学部卒業
2010年	TNCテレビ西日本入社 報道記者など8年間勤務
2011年	政治の道を志し、同社退社
	元福岡市長 吉田宏秘書
	福岡市議会議員(現在2期目)
	金山団地在住 妻と3女(11歳・9歳・6歳)

ロープウェイ計画を断念した市長は、なおも博多湾の再開発に数億億円、天神や博多の大開発まで打ち出しました。倉元たつおは、自民・公明が進めるムダな開発をやめ「大型開発より市民の暮らし」へみなさんと力を合わせます。

市民と共産党の政治は動きます

国保料をサラリーマンなりに大幅引き下げ
保育士の待遇改善・保育園増設で「保育園落ちた」をなくす
特別養護老人ホームを増設
学校の体育館・特別教室にエアコンを
若い人への家賃補助、ブラック企業なくす条例を
少人数学級を全学年へ
高齢者乗車券は拡充を

消費税10%・9条改憲ストップ!
サヨナラ安倍政治

【プロフィール】 党市議団幹事長●1967年生まれ●福岡大学文学部卒業●食品会社勤務を経て市議会議員(4期目)●福祉・教育担当の市議会第2委員会所属●アマチュア劇団すきやき座長

倉元たつお

行こう 投票 変えよう 選挙

選挙カーなし! 選挙ヒラなし! 選挙活動は最低限で
「選挙カーを見て、そこで連呼される名前を聞いて投票先をきめました」なんて話を聞いたことがありません。「うるさい」とかの文句はよく聞けど…せつがく作ってピラも、読まなければゴミになります。それに何より、公費はなるべく使わないほうがいいよね。
※選挙カーや選挙ヒラ等は一定の限度内で市がその費用を負担する制度があります。

所属政党なし! 後援会なし! しがらみは最低限で
市議会議員は市民の代表。特定の組織の代表者である必要はないのでは?
選挙結果が「民意」であるために、投票率を少しでも向上したい! そのためにできることを!

さきむらとしひろ 略歴
1983年長崎県生まれ。2006年西南学院大児童教育学科卒。小学生の頃から現在まで、製麺所、印刷所、新聞配達、リサイクルショップ、飲食店、手芸用品店、ルート営業、舞台等、様々な仕事を経験。2014年、幼い頃から積み重ねた特撮ヒーローへの憧れを爆発させ、オリジナルヒーロー「ニワカイザー」として活動を開始。現在はニワカイザーとしての活動と、保育士や児童指導員のアルバイトで生計を立てている。

投票日 4月7日(日)
投票時間 午前7時~午後8時

福岡県知事選挙
福岡県議会議員一般選挙
福岡市議会議員一般選挙

※投票は上記の順序で行います。

投票日当日に予定がある場合は、「期日前投票」ができます。

市民相談 5700件 一人の声を大切に! 小さな声を大切に!

3つのVision しのはら達也がやります!

防災 防災、被災対策の推進
防犯カメラの設置や通学路の点検、空き家の活用等を推進。

地域 地域で支え合う取組み
認知症高齢者に寄り添い民生委員などと連携。市営住宅を拠点に高齢者施設の推進。

子育て 子育て支援の推進
保育所未入所児童の解消。障がい児の医療的ケアの促進。

現場第一主義で実現しました!

- 1 災害時の非常用発電設備の点検を厳格化!!
- 2 『樋井川浸水対策特別緊急事業』が完了!!
- 3 念願の『城南警察署』新設決定!!

【プロフィール】 ●昭和34年山口県萩市に生まれる(59歳) ●昭和53年市立下関商業高校卒業 ●昭和57年九州共立大学経済学部卒業 ●昭和57年和光証券(現みずほ証券)入社 ●平成10年衆議院議員 東原治 秘書 ●平成23年福岡市議会議員初当選(現2期) ●保護司・防災士

公明党公認市議会議員候補 城南区 しのはら達也 たつや